自序

兵候ト云ヒ齋シク是ヲ軍ノ耳目ナリ其責任ノ重大ナル其任務ノ至難ナル敵情ト地形トニ[illegible]リ其動作モ亦千變萬化ニシテ豫メ窺測スルヲ得ヌ要ハ機ニ臨ミ變ニ應シ機先ヲ制シ敵ヲ探ルニアリ矣

本書ハ唯其要領ヲ示シタルモノナ

4日 18 内交

リ固ヨリ以テ縄墨トナス能ハス然リト雖モ活讀以テ實地ニ應用スルアラハ或ハ讀者ノ希ヲ充スニ足ルニ遜カラン歟

明治四十一年三月花ニ倚リ月ニ嘯キツヽ

著者識

特66ニ
50

歩兵斥候歩哨勤務問答

目次

第一編　斥候……一丁
第一　一般ノ要旨……同
第二　斥候一般ノ動作……七丁
第三　路上斥候……十二丁
第四　側斥候……十五丁
第五　駐軍間ノ斥候……十七丁
第六　戦闘斥候停止斥候……十九丁
第七　各種地形ノ捜索法……二十丁

第八　斥候ノ對敵動作……二十三丁
第九　夜間捜索……三十一丁
第十　報告（報告ノ例）……三十五丁
第十一　方位ノ判定……四十二丁
第十二　徴候兵力測定法……四十六丁
第十三　徒渉場氷上通過……五十丁

第二編　歩哨

第一　歩哨一般ノ要旨……同
第二　下士哨、歩哨掛……五十五丁
第三　歩哨ノ守則、歩哨ノ交代……五十八丁
第四　監視ノ要領……六十丁
第五　各種歩哨、巡察、報告……六十二丁
第六　射撃スル場合……六十四丁
第七　軍使及降参人ノ取扱……六十五丁
第八　歩哨ノ對敵動作……六十七丁
第九　要塞戰ノ歩哨……六十八丁
第十　小哨、獨立下士哨……七十丁

歩兵斥候、歩哨勤務問答

M I 生著

第一編 斥候

第一章 概説ノ要旨

問 斥候トハ如何ナル性質ノモノカ

答 斥候ハ前哨ニ於ケルト行軍ニ於ケルトニ論ナク捜索ヲ唯一ノ方法ニシテ軍ノ耳目トモイフベキ大切ナモノデソノ動作ハ軍ノ動止ニ關スルノミナラズ其適否ハ實ニ勝敗ニ關係スルモノデアリマス故ニ其名譽ノ大ナルト共ニ頗ル重大ナル任

務ニシテ又屢々抜群ノ功績ヲ著ハスコトヲ得ル
モノデアリマス

問　斥候ノ主要ナル任務ヲ述ベヨ

答　敵ニ發見セラレサル如ク敵ヲ捜索シ時機ヲ失セズ敵情若クハ地形ニ關シ適當ナル報告ヲ呈スルヲ以テソノ任トシマス

問　斥候動作ニ必要ナル要素ヲ述ベヨ

答　進退趨捷ニシテ詭計ニ富ミ戰術ノ理解力ヲ有シ機ヲ察スルコト鋭敏ニシテ果敢斷行ナルヲ貴ヒ且奮勵シテ非常ナル困阨ニ耐ユルノ覺悟ガナクテハナリマセヌ

問　捜索ハ直接ニ敵ヲ探偵スル外ニ種々利用スベキコトアリト如何ナルコトカ且其理由ヲ述ベヨ

答　一、勉メテ迅速ニ敵兵ヲ捕獲スルコト
其兵ノ所屬部隊ニ依テ敵軍ノ兵力ノ部署ヲ推知スルコトガ出來ルカラデス
二、居民ノ言ヲ聞キ及新聞紙、信書、電信其他郵便局電信局ニアル書類ヲ奪取スルコト
以上ノ材料ニテ敵ニ關スル主要ナル事件ヲ探知スルコトガ出來マス
三、俘虜及遺留セル傷病者ノ言幷ニ其携帯書類モ亦候察ノ端緒トナリマス

問　俘虜ニ少キ訊問スベキ要件ヲ述ベヨ

答　一、所屬部隊

二、其部隊ニ連繫スル他ノ部隊

三、高等司令官ノ氏名及其所在

四、前夜ノ宿營

五、行軍ノ狀態

六、士氣ノ振否

等デアリマス

問　右ノ場合ニ於テ諸件ヲ審査スルノ遑ナキ時ト雖モ必ラズ審問スベキ要件ハ何カ

答　其所屬部隊デアリマス

問　兵候ハ剛膽ヲ要スルカラデアリマス

其理由ハ所屬部隊ニヨリテ敵軍兵力ノ分配ヲ判定スルコトガ出來ルカラデアリマス

問　兵候ハ勿論ナレ共亦不意ノ危害ヲ豫防セヌバナラヌサレバ如何ナル注意ヲ要スベキカ

答　敵意ヲ有スル地方ニ於テハ大ナル住民地ヲ再ビ通過シマセン又村落及圍墻内ニハ長ク躊躇シテハナリマセヌ

問　兵候人員ノ最小限ヲ問フ

答　敵達ノ長ニ少クモ二人ノ兵卒ヲ附ス即チ長ト共ニ三人デアリマス

問　斥候勤務ニ要スル性質ヲ擧ゲ且其理由ヲ述ベヨ

答　慧敏、熱心、沈着、剛膽ノ四ヲアリマス

慧敏ナル者ハ未ダ知ラザルノ地ニ於テ能ク其地形、方位及ビ道路ヲ知ルコトヲ得

熱心從事スルモノハ久シキニ耐ヘ勞ヲ覺ヘズ

沈着剛膽ナル者ハ不意ノ事ニ驚カズ如何ナル危險ニ際スルモ猶ホ能ク脫逃ノ方法ヲ求メ得

等デアリマス

問　斥候ノ進退動作ニツイテノ注意ヲ述ベヨ

答　一、深ク其進退動作ニ注意シ靜肅ニシテ喧噪ナラサル事

二、屢々駐止シテ聲音ヲ聽取シ能ク地形ヲ諳識スル事

三、往路ト異ナル歸路ヲ擇ビ敵ニ中斷セラルヽ危害ヲ避クル事

等デアリマス

問　斥候歩哨線ヲ通過スル時ノ心得ヲ問フ

答　其近隣ノ歩哨ニ其往ク所ノ方向ヲ告ゲ其歩哨ノ見聞セシ新狀況ヲ聞キマス

歸路ニハ歩哨ノ監視區内ニ於テ敵ニ關シテ見聞セシ件ヲ單簡ニ告ゲ知ラセマス

第二　斥候一般ノ動作

問　出發ニ際シ斥候長ノナスベキ件々ヲ述ヘヨ

答　一、上官ヨリ任務ヲ受ケシ時ハ必ラズ復誦スル事
二、任務ヲ部下ノ斥候ニ傳告スル事
三、裝塡ヲナサシムル事
等ヲアリマス

問　斥候ノ用ユル記號ヲ問フ

答　一、前進　銃ヲ垂直ニ上グ
二、停止　銃ヲ水平ニ上グ
三、敵發見　帽ヲ銃ノ尖ニ懸ケテ上グ

問　斥候射撃スル時機ヲ問フ

答　我軍ヲ警戒シ又ハ己ガ任務ヲ遂行スル上ニ於テ必要ト認ムル時即チ彼ヲ射殺スルカ或ハ撃退スルヲ要スル場合ヲアリマス然シ何時モ射撃ヲ以テ己ガ任務ヲ盡シ得ルモノトスルハ大ナル誤謬ニアリマス故ニ僅少ナル敵ニ對シテハ勉メテ捕獲スルノ手段ヲ執ラヂバナリマセヌ

問　斥候射撃スヘキ時ノ例ヲ擧ゲヨ

答　一、敵ノ部隊前進シ來リ最早報告スルノ遑ナキ時
二、自己ノ危害ヲ防衛スル時即チ最後ノ手段ニシテ射撃ノ他ニ脫逃ノ方法ナキ時
三、任務遂行上他ニ採ルベキ手段ナキ時
四、敵ノ斥候ニ發見セラレ潜匿スベキ地形ナキ時

五、村落、森林内等ニ於テ不意ニ敵ト衝突シ適當ノ處置ヲナシ能ハサル時

六、我軍ヲ觀察シタル敵ノ斥候ヲ發見セシ時

七、敵ノ傳騎若クハ其他ノ傳令使ヲ發見シタル時

等アリマス

問　斥候敵ノ目視ヲ避クルニハ如何ナル注意ヲナスヘキカ

答　成ヘク身体ヲ隱蔽シツヽ地物ヨリ地物ニ躍進シマス

問　斥候歸還スル時機ヲ問フ

答　任務終ルカ或ハ情況變化シ既ニ必要ナシト判斷シ時ニテアリマス

問　斥候兵相互連絡ヲ保持スルニ必要ナル注意ヲ述ヘ

答　進退及距離間隔等總テ斥候長ヲ基準トシテ動作シ相互ノ目視ニ據ラサルヘカラス又ハ夜間ニ於テハ互ニ耳ニ依ツテ連絡ヲ保持セサルヘカラス

問　斥候本隊ノ方向ニテ激シキ銃聲ヲ聞キシ時ハ如何ニスルカ

答　戰鬪斥候ニ非サル限リハ一旦本隊ヘ歸還シマス

問　捜索ノ手段方法ヲ述ヘヨ

答　眼ト耳トヲ能ク働カスノニアリマス而シテ高所又ハ樹木等ニ攀登シ敵方ヲ展望シ或ハ土民ヲ訊問シ又ハ諸種ノ徴候ニヨツテ敵情ヲ判定スルノデアリマス

問　例ヘ敵ノ一兵卒ト雖モ發見セバ必ラズ報告セネバナラヌ場合ヲ問フ

答　始メテ敵ヲ發見セシ時デアリマス

第三　路上斥候

問　橋梁ニ遭遇セシ時ノ注意如何

答　橋上又ハ橋下ニ於テ破壞ノ準備等ナキヤヲ撿ベマス

問　高地丘阜等ニ遭ヘハ如何ニスルカ

答　斥候ノ一人ハ必ラズ之ニ登リ蔭蔽シツヽ敵方ヲ展望シマス

問　隘路ニ至レハ如何ニスルヤ

答　先ヅ後岸ニ停止シ對岸ヲ視察シ異狀ナキ時ハ駈歩ヲ以テ前岸ニ進出シ其前地ヲ捜索シ尖兵團ニ記號ヲ以テ異狀ノ有無ヲ報告シマス

問　長キ凹道ヲ通過スルトキノ行進法ヲ述ベヨ

答　一名ハ路傍ノ高所ヲ行進シマス

問　蔭蔽地ニ進入セシ時ノ注意ヲ述ベヨ

答　敵ノ有無ヲ後方ニ報告(記號ニテ)シ而シテ成ベク速カニ前端ニ進出シ敵方ヲ監視シマス

問　住民地ニ至ル時ハ如何ニスルカ

答　注意シテ街路ヲ行進シ速カニ前端ニ進出シテ敵方ヲ展望シマス

問　敵方ヨリ來ル怪シキ土民ニ遭ヘバ如何ニスルカ

答　之ヲ捕ヘテ尖兵長ニ引渡シマス

問　退却ニ於ケル路上斥候陰路、橋梁、村落ニ出デシ時ノ動作ヲ述ベヨ

答　敵ノ斥候ノ行進ヲ遲滯セシムルコトヲ努メマス

即チ陰路、橋梁、村落ノ街道等ニ一時ノ阻絶ヲ設ク

ルヲ可トシマス

第四　側斥候

問　尖兵ヨリ出デシ側斥候ト後方部隊(前兵又ハ前衛本隊)ヨリ出デシ斥候トノ差異ヲ問フ

答　一、尖兵ヨリ出デシモノハ路上斥候ト連落ヲ保持シツヽ捜索スルモノヲ其捜索區域モ亦單ニ道路ノ附近ニ止マルモノデアリマス

二、前兵又ハ前衛本隊ヨリ出デシモノハ命ゼラレタル一定ノ地區ヲ捜索スルモノニシテ唯ニ道路ノ附近ノミニ限リマセン

問　側斥候運動上ノ注意ヲ述ベヨ

答　側斥候ハ行軍縦隊ニ先チテ捜索スルモノアリ
マスカラ頗ル困難デス故ニ深キ横行ノ運動ヲ避
ケ成ヘク斜行ノ運動ヲ以テ敏捷ニ捜索セネバナ
リマセヌ

問　側斥候敵ノ斥候ヲ發見セバ如何ニスルカ

答　直チニ隠匿シテ其動止ヲ窺ヒマス然シ本隊ニ後
レテハナリマヌカラ直チニ之ヲ捕獲スルカ又ハ
射撃シテ殺傷スルコトヲ勉メ萬止ヲ得サル時ハ
之ヲ駆逐シマス

問　側斥候ニ於ケル斥候ノ常ニ注意スヘキ件ヲ問フ

答　其本隊ノ行進セル地点ニ留意セネバナリマセヌ

問　退却行ニ於ケル側斥候ノ最モ戒ムヘキ件ハ何カ

答　敵ノ斥候ト觸接シツヽ退却スルコトヲ戒メネバ
ナリマセヌ即チ敵ト觸接スルコトヲ避ケ路上斥
候ト連絡ヲ保チツヽ退却シマス

問　退却行ノ側斥候ガ本隊ニ報告ヲ呈スル場合ヲ述ベ
ヨ

答　優力ナル敵ノ斥候若クハ部隊ノ追迫ニ遭ヒシ時
ハコレヲ報告シ其他ノ場合ハ報告シマセン

第五　駐軍間ノ斥候

問　駐軍間ノ斥候ニアリテハ集合点ヲ定メ置クコト最
モ必要ナリ何故カ

答　行軍間ノ斥候ニ在テハ縦令斥候互ヒニ離散スルモ本隊ノ行進路ヲ知レルヲ以テ捜索シツヽ再ビ集合スルコト易キモ駐軍間ノ斥候ニ在テハ一度離散セバ最早相合スルヿ困難ナル故ヿアリマス

問　集合点ニハ如何ナル手段ヲ採定スルヲ可トスルカ

答　目撃シ易キ物体ヘバ独立樹或ハ森林等ヿアリマス

問　駐軍間ノ斥候ハ特ニ射撃スルコトヲ避ケヲバナラヌ其理由ヲ述ベヨ

答　縦ヘ目前ノ敵ヲ射殺シ得ルモ銃聲ノタメ敵ノ注意ヲ惹キ再後任務ノ実施上幾多ノ障碍ニ遭遇シ或ハ全ク目的ヲ達シ得サルコトガアリマス

第六　戦闘斥候停止斥候

問　戦闘斥候ノ任務ヲ問フ

答　我側面ノ直接警戒ニ任ズルモノデス

問　戦闘斥候敵ヲ発見セバ如何ニスルカ

答　射撃シマス

問　散兵線突撃ニ移リシ時ハ如何ニスルカ

答　散兵線ト共ニ突撃ヲ行ヒマス

問　戦闘斥候報告ヲナス時ノ注意如何

答　已ノ所属タルト否トニ拘ラズ先ヅ戦線ニ於テ已レニ近キ翼ニアル隊長ニ報告シ次ニ已ノ所属隊

ニ報告シマス

問　停止斥候ノ要領ヲ述ベヨ

答　行軍縦隊ノ側方又ハ本隊ノ停止シアル時一時派遣セラルヽモノニテ其前方又ハ側方ノ要地ニ停止シ敵方ヲ監視シ不意ノ危害ヲ豫防スルモノアリマス

第七　各種地形ノ捜索法

問　高地ノ捜索法ヲ述ベヨ

答　蔭蔽物ヲ利用シテ高地ヲ注視シ主トシテ左ノ事項ヲ捜リマス

一、敵兵既ニ高地ヲ占領シアルヤ否ヤ

二、防禦工事ヲ施シアルヤ否ヤ

而シテ異狀ナキ時ハ一名ヲ後方ニ殘シ他ハ高地上ヲ攀登シ敵方ヲ展望シマス

問　獨立丘阜ノ捜索法ヲ述ベヨ

答　一名ハ先ヅ頂上ノ稍々下方ニ留マツテ敵方ヲ觀察シマス而シテ決シテ敵方ニ曝露シテハナリマセヌ

問　高地上ニ敵ノ斥候等アルヲ發見セバ如何ニスルカ

答　敵ニ發見セラレザル如ク速カニ他方面ニ繞回シテ高地上ヲ捜索スルコトヲ勉メマス

問　凸道ノ行進法ヲ問フ

答　敵ニ反スル方ノ斜面ヲ行進シ時々頭ヲ凸道上ニ出シ敵方ヲ觀察シマス

問　村落ヲ捜索スルニ當リ最モ注意スベキ点ハ何レカ

答　村落ノ入口デアリマス敵若シ存在スルトキハ必ラズ村端ニ監視兵ヲ置クモノデアリマス

問　森林ノ捜索法ヲ問フ

答　先ヅ林縁ヲ觀察シ而シテ後内部ニ侵入シマス

問　狹長ナル森林ノ通過法ヲ述ベヨ

答　斥候ハ横ニ一線トナリ斥候長ハ其中間ヲ行進スルモノデアリマス然シ一方特ニ危險ナルカ又ハ怪ムベキ狀況アル時斥候長ハ必ラズ其方向ニアル林縁ニ沿フテ行進セヂバナリマセヌ

問　斥候河川ニ遭遇セバ如何ニスルカ

答　先ズ前岸ヲ觀察シ異狀ナケレバ先ズ其附近ニ於テ渡河点ヲ捜索シマス

問　渡河点トハ如何

答　橋梁、渡船場、徒渉場等ヲイヒマス

（注意）本條ニ掲グベキモノト雖モ既ニ第三路上斥候ノ條ニ於テ述ベタルモノハ重複ノ嫌アルヲ以テ特ニコヽニ掲ゲズ

第八　斥候ノ對敵動作

問　斥候敵ノ斥候ヲ發見セバ如何ニスルカ

答　直チニ蔭蔽内ニ入ルカ又ハ地物ニ據リ其身ヲ隠匿シ敵ノ動作ニ注意シ敵モ亦我ヲ發見セシヤ否ヤヲ考察シマス

問　以上ノ場合ニ於テ敵我ヲ發見セシ樣子ナキ時ハ如何ナル處置ヲナスカ

答　敵ノ近接スルヲ待チ之ヲ捕獲シマス然シ其位置敵ノ近傍ニシテ尚深ク敵方ニ侵入スルノ必要アル時ハ我ヨリ之ヲ避ケテ已ガ任務ヲ完フスル手段ヲ採リマス

問　以上ノ場合ニ於テ敵兵既ニ我ヲ發見セン徴候アル時ハ如何ニ處置スルカ

答　敵ハ獨立セル斥候ナルカ又ハ背後ニ部隊ノ行進セルモノアルカ否ヤヲ考察シマス

問　敵ノ斥候我ヲ射撃スルカ又ハ射撃セントスル場合ハ如何スベキカ

答　潜匿スル猶豫ナケレバ敵ニ先チテ射撃シマス

問　斥候敵ノ部隊我ニ向ヒ前進スルヲ發見セバ如何ヲスルカ

答　猛烈ニ射撃シマス而シテ一人ヲシテ速ニ報告ニ歸還セシメ他ノ者ハ退路ヲ遮斷セラレザルニ先ダチ他ノ地區迄退却シ終始彼ノ運動ヲ監視シマ

ス

問　敵ノ部隊行進スルヲ發見スルモ我隊ニ向ツテ來ルモノニアラザル時ハ如何ニスルカ

答　決シテ射撃スル事ナク一人ヲシテ報告セシムルト共ニ他ノ者ハ接觸ヲ保チツヽ敵情ヲ監視シマス

問　斥候不意ニ敵ニ捕獲セラレタル時ノ處置如何

答　成シ得レバ射撃シテ他ノ斥候ヲ警メマス若シ射撃スルノ猶豫ナキ場合ハ大聲ニテ敵兵ト連呼シマス

問　斥候敵ヲ捕獲セシ時ノ處置如何

答　必要ナル件ヲ訊問シ武器ヲ奪ヒ之ヲ本隊ニ送致シマス而シテ送致スル途中ハ必ラズ已ノ前方ヲ歩行セシメマス

問　斥候敵ノ斥候ヲ射殺セシ時ハ如何ニスルカ

答　敵情ヲ知ルノ端緒トナルベキモノヲ所持スルヤ否ヤヲ檢シ手帳等ノ類ノモノアレバ悉ク報告ノ際呈出シマス

問　斥候ノ一人負傷若クハ戰死セシ時ノ處置ヲ述ベヨ

答　成シ得ル限リ之ヲ遺棄スルコトナクシテ其任務ヲ續行スル手段ヲ講ジマス即チ附近ノ土民ヲシテ護送セシムルカ又ハ一時民家ニ托シ置キ歸還

ノ時之ヲ護送シマス若シ以上ノ方法ヲ用ヒ難キ場合ハ一名ヲシテ本隊ニ報告サセマス

問　斥候敵ノ陣地ヲ發見シタル時ノ注意如何

答　先ツ防禦工事ヲ施セルヤ否ヤ副防禦ヲ設アルヤ否ヤヲ探究シ尚砲兵陣地ノ所在、正面幅、兵力及兵種、陣地ノ翼端ハ何レノ点ニアルヤ、陣地前地形ハ如何等ヲ探求シマス

問　敵ノ陣地ニ近ク侵入シタル時、斥候長ノ處置如何

答　前方陣地ヲ觀察スルト共ニ一人ヲ後方ニ停止セシメテ我背後ヲ警戒シマス

問　斥候途ニ僅少ナル降參人ニ遭遇セシ時ハ如何ニスルカ

答　直チニ武器ヲ奪ヒ必要ナル件ヲ訊問シ一人ヲシテ本隊ヘ護送サセマス

問　斥候途上敵ノ軍使ニ遭遇セシ時ハ如何ニスルカ

答　成ベク之ヲ避ケ已ガ任務ヲ續行シマス然シ若シ疑ハシキ時ハ一人ヲシテ若干時間之ヲ監視セシムルカ又ハ若干距離尾行サセマス

問　多數ノ降參人ニ遭遇セシ時ハ如何ニスルカ

答　勉メテ發見セラレサル如ク潜匿シ一人ハ之ヲ本隊ニ報告シ他ハ其任務ヲ續行シマス

問　敵ノ傳令使ヲ發見セシ時ハ如何

答　必ラズ之ヲ捕獲スルカ已ヲ得サレバ射殺シテ其書簡ヲ奪取シマス

問　斥候敵ノ部隊行進シ來ルヲ探知セバ如何ニスルカ

答　其行進路ノ附近ニ於テ敵ノ近接シ難キ地点（斷崖上）等ニ潜匿シテ其通過スルヲ待チテ詳シク視察シマス　又ハ

問　斥候ノ一名捕獲サレタル時ハ如何ニスルカ

答　極力之ヲ敵手ヨリ奪取スル事ヲ勉メマス之レガ爲其退路ニ進出シテ之ヲ擁シ不意ニ射殺スル等ノ手段ヲ執ラヂハナリマセヌ

問　斥候俄然敵ノ斥候ト衝突セバ如何ニスルカ

答　敵ニ先ヅ神速ニ突撃シマス

問　斥候敵ノ歩哨ヲ發見セバ如何ニスルカ

答　彼ニ發見セラレサル内ニ速ニ他方向ニ轉ジ隣歩哨ノ位置ヲ探求シマス此際其翼哨ヲ探ルコト最モ必要デアリマス

問　斥候敵ノ歩哨ニ發見セラレタル時ノ處置如何

答　直チニ他ノ方向ニ退却シ敵眼ヲ避ケ然ル後更ニ遠ク迂回シテ視察シマス

第九　夜間ノ捜索

問　夜間斥候ノ動作ヲ述ベヨ

答　夜間ノ斥候ハ晝間ヨリモ一層豪膽ニシテ細心ナラヌバナラヌ即チ專ラ音響ト徴候トニ依リ其任務ヲ盡スニアリ故ニ其進退動作ハ特ニ靜肅ヲ旨トシ屢々停止シテ音響ニ注意シ時々地面ニ耳ヲ着ケ音響ヲ聽取スル等種々ノ手段ヲ執ラヌバナリマセヌ

問　夜間斥候行進ニ就テノ注意如何

答　一、音響ヲ聽取シ又火光等ヲ視察スルニハ高地ニ登ルヲ可トス然レ共行進スルニハ低所ヲ良トシマス故ニ低所ヲ行進シツヽ時々高所ニ登リ觀察セヌバナリマセヌ

二、行進ハ道路又ハ之ニ接シタル地ヲ撰ビ籔、又ハ矮樹ノ繁茂セル蔭蔽地等ヲ避ケヌバナリマセヌ何トナレバ行進ニ當リ音響ヲ發シ爲メニ敵ノ音響ヲ聽取シ得ナルノミナラズ却テ敵ノ注意ヲ惹クカラデアリマス

問　夜間ノ斥候ハ必ラズ着劍スルヲ要スルハ何故カ

答　往々不意ニ敵ト衝突スルカラデアリマス

問　斥候夜間ニ於テ他ノ斥候又ハ部隊ヲ發見セシ時第一ニナスベキノ注意ハ何カ

答　敵ナルカ味方ナルカニ注意シ速カニ判定シ敵ナレバ直チニ對敵ノ動作ヲ執ラヌバナリマセヌ

問　斥候夜間村落ニ至リシ時ハ如何ニスルカ

答　晝間ヨリモ一層注意ヲナシ敵ノ有無ヲ確メヲ
ナリマセヌ故ニ斥候ハ先ッ潜行シテ村端ノ人家
ニ至リ其狀況ヲ聽取シ次ニ屋内ヲ窺ヒ最後ニ家
人ニ就キ尋問シマス

問　耳ヲ地上ニ着ケ音響ヲ聞ク時ハ幾許ノ距離マデ聽
取シ得ルモノカ

答　堅硬ナル道路ニ在テハ騎兵ハ約百五十米突歩兵
ハ約八十米突マデ聽取シ得ルモノデス

問　夜間斥候ノ連絡法如何

答　目視シテ連絡スルコトハ出來マセヌ夫故相互ノ
距離間隔ヲ單縮シ尚豫メ記號ヲ定メ置マス

第十　報告　判告ノ例

問　報告ニ於テ第一貴フベキハ何カ

答　迅速ナルコトデアリマス故ニ巧ナル遲キ報告ヨ
リモ寧ロ拙ナルモ迅速ナル報告ヲ貴ビマス何ト
ナレバ如何ニ有利ナル報告モ時機ヲ失フテハ寸
毫ノ價値モナイカラデアリマス

問　報告ノ要旨ヲ述ベヨ

答　單簡明瞭ニシテ且確實ナルニアリマス即チ

一、我軍ニ必要ナラサル件ハ省略スル事

二、前後錯雜ナラサル事

三、實見ト臆測トヲ判然區別スル事

等デアリマス

問　斥候ノ報告スベキ項目ヲ問フ

答　斥候ノ名稱、時間、自カラ實見セシ件、他人ノ見聞セシ件、他人ニ問フテ得タル件、徴候、推測、今後ナスベキ處置等デアリマス

問　報告中最モ價値アルモノハ何カ

答　自カラ目撃セシ件デアリマスダガ決シテ自己ノ臆測ヲ加ヘテハナリマセヌ

問　自カラ目撃セシ事項ニツキ報告スベキ主要ナルモノヲ擧ゲヨ

答　敵ノ兵種兵力現在セル地点、行進方向、後續部隊ノ有無、防禦工事占領セル正面幅等デアリマス

問　敵ノ兵力ヲ報告スルニ就テノ注意ヲ問フ

答　隊數ヲ報告シマス然シ其正確ヲ期シ難キ時ハ兵數(歩兵何名、騎兵何騎)ヲ報告シマス而シ砲兵ハ必ラズ砲數ヲ報告シマス

問　斥候地形ノ報告ナスニ當リ道路ニ就テ主要ナル項目ヲ問フ

答　幅員、構造、險易、土質、側方ノ地形及其通スル村落等デアリマス

問　仝上高地ハ如何

答　傾斜、廣狹、攀登ノ難易、附近ノ地形、地區地物ノ有無
運動ノ便否、展望ノ良否等デアリマス

問　仝上森林ニ就テハ如何

答　樹木ノ種類、疎密、廣狹、通過ノ難易、道路ノ有無、周圍
ノ地形等デアリマス

問　仝上河川ニ就テハ如何

答　深淺、幅、水速、河底ノ性質、兩岸ノ形狀地形、徒渉場渡
船場ノ有無、構造多寡等デアリマス

問　仝上橋梁ニ就テハ如何

答　長短、大小、堅弱、構造等デアリマス

問　仝上水田ニ就テハ如何

答　通路ノ大小、多寡、深淺等デアリマス

問　仝上村落ニ就テハ如何

答　民家ノ多少構造形狀、道路ノ多少、周圍ノ地形等デ
アリマス

問　斥候休養上ニ關シ報告ヲナスベキ要項ヲ擧ゲヨ

答　村落民家ノ大小、多寡、構造、清潔ノ度、飲水ノ多寡、良
否、物資ノ多寡、人夫車輛ノ有無等デアリマス

問　各種斥候報告ノ例ヲ擧ゲヨ

答　(1)　下士斥候報告ノ例

高山村ニ派遣サレタル下士斥候報告

一、今ヨリ三分前(若シクハ午後何時何分)敵ノ歩兵約

一、何中隊高山村ヨリ大川村ニ向ヒ行進スルヲ見ル

二、谷川村ニ派遣サレタル斥候ノ報ニヨレバ山畑村西南高地ニ一名ノ乗馬將校及ビ二名ノ傳騎ラシキモノヲ見ル

三、土民ノ言ニヨレバ今ヨリ約一時間前敵ノ歩兵約二千人岡山村北方畑地ニ集合シツヽアリト

四、港村方向ニ馬ノ嘶聲ヲ聞ク想フニ敵ノ騎兵斥候ナラン

五、斥候ハ敵ヲ監視シツヽ山下村方向ニ前進セントス

(2) 側斥候報告ノ例

左側斥候報告

敵ノ歩兵約一分隊唯今岡田川ノ右岸ヲ西方ニ向ヒ前進中ナリ尚山田村ニハ二三歩兵ノ出没スルヲ見ル想フニ後續部隊アルモノヽ如シ斥候ハ岡田川左岸ニ在テ後續部隊ノ來否ヲ確メントス

(3) 路上斥候報告ノ例

報告

敵ノ歩兵斥候ラシキモノ三名唯今山中村南端森林ニ出没シ猶其後方ニ歩兵約二分隊停止セリ斥候ハ之ヲ監視中

(4) 戰鬪斥候報告ノ例

一、右翼戰鬪斥候報告

我右側約八百米突ノ森林中ニ敵ノ歩兵約何中隊集合シ尚續々增加スル模樣ナリ

(5) 停止斥候報告ノ例

大田村西端ノ停止斥候報告

我監視區域ニハ一ノ敵兵ヲ見ズ西畑中村方向ニ方リ二三發ノ銃聲ヲ聞ク斥候ハ猶監視中ナリ

(注意) 筆記報告ニハ必ラズ發簡者ノ位置時間番號ヲ記載スルヲ要ス

第十一 方位ノ判定

問 斥候磁針ヲ携ヘサル時ハ如何ニシテ方位ヲ判定シ得ルカ

答 太陽、月、星、蘚苔、樹木ノ木理及ヒ時計ニ依テ判定スルコトガ出來マス

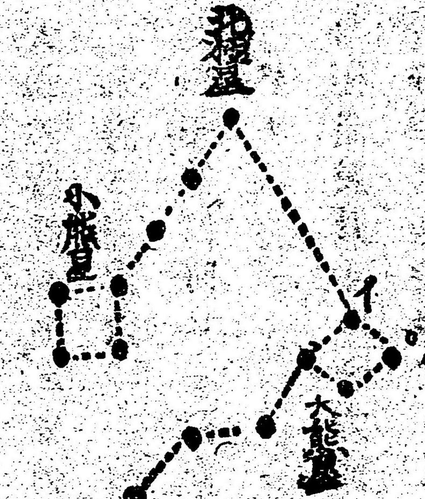
問 太陽ノ位置ニヨリ如何ニシテ方位ヲ判定シ得ルカ

答 太陽ハ午前六時ニハ東、仝九時ニハ東南、正午ニハ南午後三時ニハ西南、午後六時ニハ西ニアルカラデス

問 北極星及月ニヨリ方位ヲ判定スル方法如何

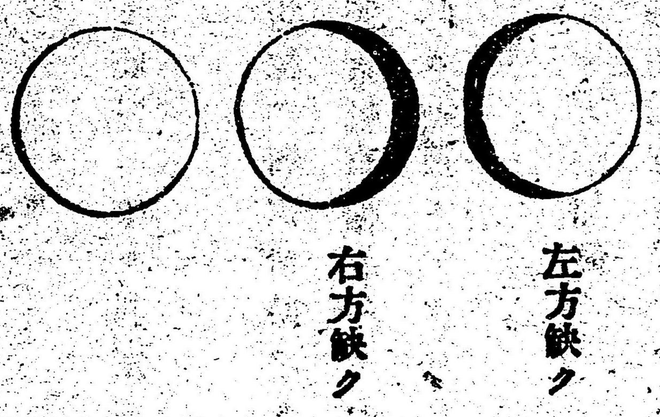
答 一、小熊星中ニアル北極星ハ終始北方ニアリマス (第一圖)

（第一圖）



大熊星ノ延線上(イ)ノ五倍ノ處ニ一ノ小星ヲ見ル是レ即チ北極星ニシテ常ニ北方ニアリ

（第二圖）



二滿月ノトキ月ハ午前六時ニハ西ニ夜半ハ南ニ午後六時ニハ東ニアリマス

下弦ノ時ハ午前六時ニハ南ニ半夜ハ東ニアリマス

上弦ノ時ハ夜半ハ西ニ午後六時ニハ南ニアリマス（第二圖）

問　蘚苔ニ依テ方位ヲ判定スル方法如何

答　樹木(家屋等)ハ通常北若クハ北西ニ面スル方ハ日光ノ直射ヲ受ケマセンカラ蘚苔ノ生スルモノデアリマス故ニ蘚苔ノ附着セシ方ハ北若クハ北西ト推知スルコトガ出來マス

問　樹木ノ木理ニ依リ方位ヲ判定ス方法如何

答　截断面ニ現ハレタル木理ノ疎ナル方ハ南ニシテ密ナル方ハ北デアリマス

問　時計ニヨリ方位ヲ知ル方法如何

答　時計ノ中心ニ最モ細キ樹枝(針)ヲ眞直ニ支持シ其影ヲシテ短針ト十二時ノ文字トノ平分線ニアラシムル如クスベシ然ル時ハ十二時ノ文字ノアル方ハ常ニ北デアリマス

第十二　徹候、兵力測定法

問　軍隊行進スルニ當リ飛揚スル土塵ニヨリテ如何ニ其兵種ヲ判定シ得ルカ

答　土塵ノ高ク淡キハ騎兵、高ク濃キハ砲兵、低ク濃キハ歩兵ノ徹候デアリマス

問　煙ニ就テノ判斷如何

答　煙ノ白ク淡キハ薪等ヲ焚クモノニシテ其黒キハ人家ヲ燒ク煙デアリマス

問　砲聲ニ就テノ判斷如何

答　本戰開始ノ徹候デアリマス

問　銃聲ニ就テノ判斷如何

答　其多少ニヨリ戰鬪部隊ノ大小遠近ヲ判定シマス

問　露營火ニ就テノ判斷如何

答　其多少ニヨリ敵部隊ノ大小及位置ヲ概知スルコ

トガ出來マス

問　敵ノ喧噪ニ就テノ判斷如何

答　夜間敵營喧噪ナルカ又ハ炬火ノ數々動クハ敵兵ノ將ニ運動ヲ起サントスル徴候デアリマス

問　馬ノ嘶聲ハ如何

答　乘馬兵存在ノ徴デス

問　犬ノ吠聲ハ如何

答　烈シキ吠聲ハ軍隊又ハ斥候通過ノ徴デス

問　鳥ノ乱レ飛ビ起ツハ如何

答　軍隊ノ通過等怪ムベキ徴候デアリマス

問　敵國ニアリテ土民ノ狀態ニ就テノ判斷如何

答　土民糧食其他ノ資物ヲ運搬スル時ハ大ニ怪ムベキ徴候デス若シ土民不遜ノ色アル時ハ敵兵ノ遠キノ徴候デアリマス又恐怖ノ色アル時ハ敵兵近クス

問　車轍及ビ足跡ニ就テノ判斷如何

答　兵種、兵力ノ概算、其行進方向ヲ推知スルコトガ出來マス

問　車輛ノ音響ハ如何

答　通常砲兵ノ行進デアリマス

問　河水面ニ木片等ノ流ルヽハ何ノ徴カ

答　上流ニ架橋ヲナシツヽアル徴候デス

問　河邊ニ於ケル槍ノ音響ハ如何

答　敵兵架橋ノ準備ヲナス徴候アラバ

問　行軍長經ニヨリ兵力ヲ測定スル法ヲ述ベヨ

答　戰時歩兵一中隊四列側面行進ノ長經ハ約百米突デアリマス而シテ歩兵一中隊ガ一点ヲ通過スルニハ約一分間ヲ要スルモノデアリマスカラ直ナニ概算ガ出來マス

問　歩兵一大隊ガ一点ヲ通過スルニ要スル時間ヲ問フ

答　小行李ヲ有セサル歩兵一大隊ノ行軍長經ハ約四百四十米突デ有リ升カラ約四分三十秒ヲ要シマス

第十三　徒渉場氷上通過

問　淺瀬(徒渉場)探知ノ要領ヲ問フ

答　一、河流ノ屈折点ノ稍々下流

二、河幅ノ急ニ廣クナリタル点

三、河川ノ中ニ砂洲ノ存在スル所

四、河川ノ表面漣波ノ生スル所

五、道路ガ河岸ニ至リ盡キタル点

六、兩岸ノ地勢緩斜面ナル所

等ハ通常淺瀬ニシテ適當ナル徒渉場デアリマス

之ヲ捜索スルニハ土民ニ質シ或ハ兩岸ノ車輛人馬ノ痕跡ニ依ルヲ第一着トシ然ル後自カラ徒渉ヲ試ムルヲ確實トシマス

問　各兵種ノ徒渉シ得ル水深ヲ問フ

答　水流ノ速力一米突(一秒間ノ流速)以下ニシテ河底堅硬ナル時ハ

歩兵野砲兵、輜重駄馬　約〇米八〇

騎兵、山砲兵　約一米〇〇

野戦重砲兵　約〇米六〇

輜重車輛　約〇米四〇

デアリマス

問　歩兵ノ通過シ得ベキ氷ノ厚サヲ問フ

答　一、間隔及距離ヲ披開シタル歩兵　厚サ〇米一〇

二、歩兵ノ側面縦隊　厚サ〇米一五

問　氷ノ厚サ充分ナラサル時單獨歩兵ノ通過スルニハ如何ナル方法ヲ設クルヲ可トスルヤ

答　薄板或ハ板ヲ釘着シタル梯子ヲ敷クノデアリマス

（注意）捜索補助法トシテハ以上ノ外尚地形ノ識別距離測量、等或ハ必要ナルベキモ是等ハ讀者ノ既ニ習得熟知セルモノナルヲ信ス故ニ特ニ是レヲ掲ゲス若シ研究セント欲セバ「下士、上等兵同候補者用學科問答」等ニ就テ見ルベシ

第二編 歩哨

第一 歩哨一般ノ要旨

問 歩哨トハ如何ナルモノカ

答 歩哨ハ斥候ト同シク其任務重大ニシテ其名譽頗ル大ナルモノニテ最前線ニ在リテ絶ヘズ敵軍ノ方向ヲ監察シ凡テ疑ハシキ徴候ニ注意シ背後ニ休止スル軍隊ヲ警戒スルモノニアリマス故ニ敵襲ニ當リテハ後方部隊ニ急報シ戰鬪ノ準備ヲ得セシメサルヘカラス

問 歩哨ハ如何ナル覺悟ヲ以テ其任ニ當ラヌバナラヌ

答 勇氣ヲ陪養シ守則ヲ嚴守シ任務ノタメ一身ヲ犧牲トナスノ覺悟ガナクテハナリマセヌ

問 歩哨ノ動作ノ要領ヲ述ベヨ

答 常ニ其身ヲ隱匿シテ敵方ヲ監視シ縱ヘ敵ヲ發見スルモ決シテ無益ノ戰鬪ヲ交ヘテハナラヌ然シ敵襲ニ方リテハ死力ヲ以テ之ニ抵抗セヌバナラヌマセヌ

第二 下士哨、歩哨掛

問 下士哨ヲ説明セヨ

答 歩哨線上特別ニ重要ナルカ或ハ甚ダ危殆ノ地ニ

ハ必ラス下士哨ヲ用ユ其人員ハ其任務ニ依リ差異アリマスガ少クモ下士一人兵卒六人ヲ以テシ其二人ハ歩哨トナリ自餘ハ交代兵トシテ其近傍ノ遮蔽物ニ據リ休止シマス

問　下士哨任務ヲ受ケタル後其長ハ如何ナルコトヲナスカ

答　一、任務ノ複唱ヲナシ裝塡ヲ終ヘ命セラレタル地点ニ向ヒ出發シマス而シテ守地ニ到着セハ先ツ二人ヲ歩哨トナシ假守則ヲ與ヘ敵方ヲ監視セシム

二、已レハ他ノ交代兵ト共ニ其後方ニ近ク蔭蔽シ

ヲ休憩シ(決シテ叉銃スル事ナシ)小哨長ノ來ルヲ待ツ

三、小哨長來着セハ異狀ノ有無ヲ報告シ小哨長復哨ニ守則ヲ與フル間交代兵ヲ複哨ニ近ツカシメ(陰蔽シテ)守則ヲ聽カシム然ル後小哨長ノ指定ニ從ヒ複哨ノ背後ニ近ク位置シテ休憩ス

四、休憩中ハ通常叉銃ヲナスト雖モ狀況不穩ノ時ハ叉銃スルコトナシ

等デアリマス

問　歩哨掛歩哨配布ノ動作ヲ述ベヨ

答　最初一組ノ歩哨(通常六名)ヲ率ヒテ其守地ニ至リ

先ッ二名ヲシテ敵方ヲ監視セシメ(假守則ヲ與フ)
已レハ他ノ交代ト共ニ複哨ニ近ク陰蔽シテ(又銃
スルコトナシ)小哨長ノ來ルヲ待ッ小哨長來着シ
歩哨ニ守則ヲ與フル時ハ交代兵ヲシテ之ヲ聽聞
(陰蔽シテ)セシメ右終ラバ交代兵ヲ率ヒテ小哨ニ
歸還シマス

問　歩哨掛ノ主要ナル任務ヲ問フ

答　靜肅ニ歩哨ヲ交代シ且ッ其守則ヲ誤ラシメサル
ニアリマス

第三　歩哨ノ守則

問　歩哨一般ノ守則ヲ問フ

答　(野外要務令第百四十四ヲ見ルベシ)

問　歩哨ノ特別守則ヲ問フ

答　(野外要務令第百四十四ヲ見ルベシ)

問　歩哨ハ上官ノ來ルアルモ敬禮スルニ及バスト何故カ

答　其監視ヲ中止セサルタメデアリマス若シ上官ヨリ質問サレシ時ハ姿勢ヲ正シテ答ヘマス

問　歩哨交代ノ動作ヲ述ベヨ

答　新舊兩兵敵ノ方向ニ面シテ竝列シ舊歩哨ハ新歩哨ニ特別守則及其實見セシ事件ヲ傳告シマス

問　歩哨ノ交代ニ二種アリ是レヲ述ベヨ

答　二人同時ニ交代スルモノ及ビ複哨ノ一人宛交代スルモノトノ二ツアリマス

第四　監視ノ要領

問　歩哨監視ノ要領ヲ述ベヨ

答　其身ヲ蔭蔽シテ耳目ヲ鋭敏ナラシメ縦ヘ暗夜ト雖モ敵ノ一兵ダモ警戒線内ニ潜入セシメヌハナリマセヌ而シテ徴候及ビ音響ニ充分ノ注意ヲ拂ヒ速カニ其原因ヲ探究セヌバナリマセヌ

問　監視ニ就テノ注意ヲ述ベヨ

答　一、晝間ハ遠ク展望センガタメ複哨ノ一人ヲシテ屋上又ハ樹上等ノ高所ニ登ラシムルヲ良トシマス

二、夜間ハ低地ニ在ツテ高所ヲ窺フヲ可トシマス然シ火光ヲ見又ハ音響ヲ聽クニハ高所ノ方便利ナルコトヲ忘レテハナリマセヌ

問　歩哨ノ位置ニ不適當ニシテ是非避ケネバナラヌ場所ハ如何ナル所カ

答　河流水車場ノ近傍デアリマス何トナレバ水聲ノタメ音響ヲ聽取スルニ最モ不利デアリマス

問　我斥候歩哨ノ附近ヲ通過スル時ハ如何ナル注意ヲナスカ

答　低聲ヲ以テ其監視區域内ノ敵情ヲ傳告シ倘已ノ

守地ヲ知ラシメマス

問　隣歩哨ノ方向ニ銃聲ヲ聞キシ時ノ處置ヲ述ベヨ

答　一名ハ直チニ急行シテ之ト連絡シ其原因ヲ確カメマス

第五　各種歩哨、巡察、報告

問　動哨トハ如何ナルモノカ

答　複哨ノ一名隣歩哨ト交通連絡シテ歩哨相互ノ間ヲ警戒スルモノデアリマス

問　展望哨トハ如何ナルモノカ

答　通常前哨中隊又ハ前哨本隊ヨリ出スモノデ高所ニ登リ敵方ヲ監視スルモノデアリマシテ通常將校若クハ良好ナル下士（望遠鏡ヲ携ヘ）之ニ任ズ若干ノ傳令兵ヲ附シマス

問　銃前哨ノ任務ヲ問フ

答　直接ニ其哨所ヲ警戒シ且其前方ノ部隊ト瞻望連絡スルニアリマス

問　銃前哨ハ敬禮スルカ

答　敬禮ヲ行ハズ又敬禮ノタメ「執レ銃」ト呼フコトハナリマセヌ

問　巡察ノ任務ヲ問フ

答　歩哨線内ヲ巡視シ歩哨ヲ監視シ且歩哨ヲ配置セサル土地ヲ捜索シ比隣哨所ト連絡スルモノデア

リマス

問　巡察歩哨ノ守地ニ其歩哨ノアラサルコトヲ發見セハ如何ニスベキヤ

答　先ツ巡察ノ一人ヲシテ歩哨トナシ其不在ノ原因ヲ探リマス

問　歩哨敵襲ニ當リ報告ノ遑ナキ時ハ如何ニスルカ

答　先ツ急射撃ヲ以テ小哨ヲ警戒シ其一人ハ之ヲ急報シマス

第六　射撃スル場合

問　歩哨ハ思慮ナキ射撃スルコトヲ戒メラレタリ何故カ

答　已ノ位置ヲ敵ニ覺ラルヽノミナラズ前哨ノ靜肅ヲ害スル故デアリマス

問　歩哨ノ射撃スベキ場合ヲ述ベヨ

答　危難ニ陷リ自カラ防禦スル時、歩哨ノ命ニ從ハサルモノヲ射殺スル時、我位置ヲ發見セシ敵ノ斥候ヲ射殺スル時、敵襲等ノ時デアリマス

第七　軍使及降參人ノ取扱

問　軍使ト降參人ノ取扱ニ如何ナル相違アルヤ

答　軍使ハ之ヲ待遇スルニ敵ヲ以テセズ(武器ヲ脫サシメズ)證ヲ以テ之ヲ取扱ヒマス

降參人ハ命シテ武器ヲ去ラシメマス而シテ軍使

ノ如ク禮ヲ以テ取扱フモノデハアリマセメ

問　歩哨ハ一切軍使ト言語ヲ交ユルヲ得ズト云フ何故カ

答　往々我秘密ヲ探知セラルヽノ慮アルカラデス

問　敵ノ軍使來リシ時歩哨ハ如何ナル處置ヲナスカ

答　歩哨線前ニ停止セシメ更ニ敵方ニ面セシメ然ル後其事ヲ小哨長ニ報告シマス

問　降參人來リシ時ノ處置ハ如何

答　軍使ノ時ト同一デス然シ直チニ武器ヲ去ラシメマス

問　降參人多數ナル時ハ如何

答　成ベク遠方ニ止メ武器ヲ放棄セシメ小哨長ニ報告シマス

第八　歩哨ノ對敵動作

問　歩哨敵ノ斥候ヲ發見セシ時ハ如何ニスルカ

答　一人ハ直チニ報告シ他ノ者ハ潛匿シテ其動靜ヲ窺ヒマス尤モ最初ニ發見セシ時ハ必ラズ報告シマスガ爾後ハ特ニ報告セズ巡察ノ來リシ時又ハ交代ノ時報告スルコトモアリマス

問　敵ノ斥候我ヲ發見セズシテ前進シ來リシ時ハ如何ニスルカ

答　充分近距離ニマデ引キツケ之ヲ捕獲スルコトヲ

勉メマス若シ捕獲シ能ハサル時ハ射殺シマス

問　敵襲ニ際シ歩哨ノ守地若シ前哨ノ抵抗線ナリシ時ハ如何ニスルカ

答　全軍ノタメ一身ヲ犠牲ニシ極力抵抗ヲナシ小哨ノ來援ヲ待チマス

問　敵襲ニ當リ歩哨ノ退却方法ヲ述ベヨ

答　射撃ヲ以チ敵ノ行進ヲ妨害シツヽ小哨ノ正面ヲ避ケ敵ト觸接ヲ保チツヽ退却スルヤウニシマス

第九　要塞戰ノ歩哨

問　要塞戰ノ歩哨線ハ野戰ニ於ケルト如何ナル相違アリヤ

答　複哨及下士哨ハ互ニ相接セシメ一人モ歩哨ノ眼ヲ逃レ或ハ其射撃ヲ受クスシテ其線ヲ通過サセマセン

問　暗號ノ問査法ヲ述ベヨ

答　先ツ「誰カ」ト問ヒ其答ニ因テ我軍ノ者タルヲ認知シ後更ニ「暗號ニ進メ」ト呼ヒ之ヲ確認シマス

問　暗號ヲ知ラス又ハ不正ナル者ハ如何ニスルカ

答　縱ヘ我軍ノ者タルヲ認知スルト雖モ先ツ其地ニ停止セシメ小哨長ノ指示ヲ受ケマス

問　前問題ノ場合ニ於テ遁逃セントスルモノハ如何ニスルカ

答　射撃シマス

問　要塞戰ニ於ケル歩哨ノ特別守則ハ如何ナルモノカ

答　主トシテ地理ヲ詳知セシメ及特別ニ注目スヘキ敵情ニ關スル諸件デアリマス

第十　小哨、獨立下士哨

問　小哨ヲ說明セヨ

答　小哨ハ最前線ニ在テ警戒ヲ擔任スルモノアリマス故ニ小哨長ハ注意周密ニシテ職務ニ勤勉ナルヘク下士兵卒ハ精神ヲ奮勵シ監視ヲ嚴密ニセサルヘカラス若シ小哨長ニ充ツヘキ士官缺乏ノ時ハ下士ノ最モ材力アリテ其勤務ニ堪ユヘキ者ヲ以テ小哨長トスルコトガアリマス

問　小哨ノ兵力ヲ問フ

答　小隊或ハ半小隊デス

問　小哨ヨリ交代スヘキ複哨ト小哨トノ最大距離ヲ問フ

答　通常約四百米突ヲ越ヘサルモノデアリマス

問　歩哨及下士哨ノ番號ハ如何ニ附スルモノナルカ

答　各小哨毎ニ複哨ト下士哨ヲ通ジテ右翼ヨリ番號ヲ附ケマス

問　小哨ノ叉銃法ヲ問フ

答　歩哨ノ交代兵中同時ニ交代スヘキモノ及各斥候

毎ニ又銃シ若クハ銃架ニ托シマス

問　小哨休憩中ニ於ケル下士兵卒ノ動作ヲ述ベヨ

答　小哨長ノ命令アラバ背嚢ヲ卸シマス然シ帶皮(銃剣、彈藥盒)雜嚢及水筒ハ帶ニ身ニ纏ヒ極メテ靜肅ニ休憩シ絶ヘズ最前線ニアルコトヲ忘レテハナラス而シテ任務ノ為メカ或ハ許可ヲ得ザレハ決シテ小哨ヲ離レテハナリマセス又小哨長ノ命ニヨリ一部假眠ヲ許サルコトアルモ警報アリシ時直チニ又銃線ニ集リ小哨長ノ命令ヲ待チマス

問　小哨ニアル故參下士ノ任務ヲ問フ

答　小哨長ノ補佐ヲナスモノデアリマス故ニ小哨長ノ命ヲ奉ジ其旨ヲ体シ又銃ノ規定工作ノ指揮伏水等總テノ指揮ヲナシ又小哨長歩哨線巡察等ニ不在ノ時ハ其代理ヲナスノデアリマス

問　獨立下士哨ヲ説明セヨ

答　其警戒區域狹少ナルモ總テ小哨ト同一ノ原則ニ從フモノデス而シテ其兵力ハ複哨ノ交代兵ト若干ノ斥候ニ充ツベキモノトデアリマス

問　獨立下士哨ノ種類ヲ問フ

答　前哨線中ニアルモノト前哨線外ニアルモノトノ二種アリマス

問　前哨線外ニアル獨立下士哨ヲ説明スベシ

答　兵員ハ通常ヨリ多ク其動作ハ任務ニ依リ定マルモノデアリマシテ或ハ前方ニ派遣シタル騎兵ノタメ橋梁、林縁等ノ如キ地点ヲ固守シ或ハ夜間敵ノ運動ヲ監視スルモノデス之ガタメ日没ニ至レハ敵方ニ通ズル主要ナル道路ノ近傍ニ潜伏シ若シ敵ノ運動我ニ危殆ヲ及ボスベシト認メシ時ハ急射撃ヲ以テ報告シマス

問　小哨及独立下士哨ノ交代法ヲ問フ

答　一、静粛且隠蔽シテ交代シ危険ノ恐レアル時ハ斥候ヲ派遣スル等特ニ警戒法ヲ設ク而シテ交代ハ拂暁ニ於テスルヲ可トス

二、舊哨所長ハ成ベク舊ノ新哨所長ニ緊要ノ事件ヲ傳告シ然ル後協同シテ歩哨ヲ交代ス

三、舊歩哨ハ新歩哨ニ其守則及特別ニ知ルヲ要スル事件ヲ傳告ス

四、交代ト同時ニ新舊兩哨ヨリ共同ノ斥候ヲ派遣ス等デアリマス

歩兵斥候歩哨勤務問答終リ

明治四十一年五月三日印刷
明治四十一年五月七日發行

著者　M I 生

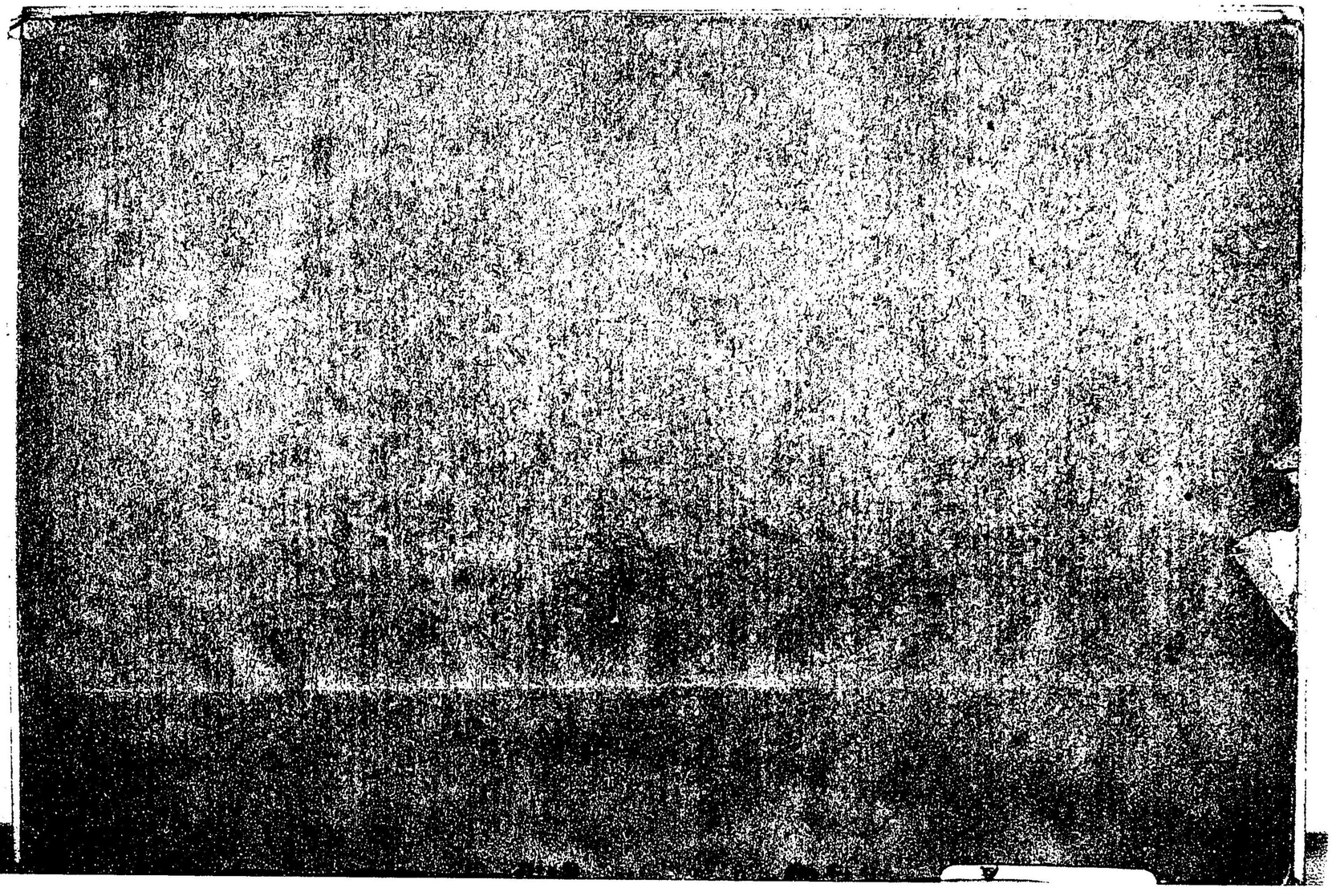
發行兼印刷者　井戸田市太郎
愛知縣名古屋市本町八十一番戸

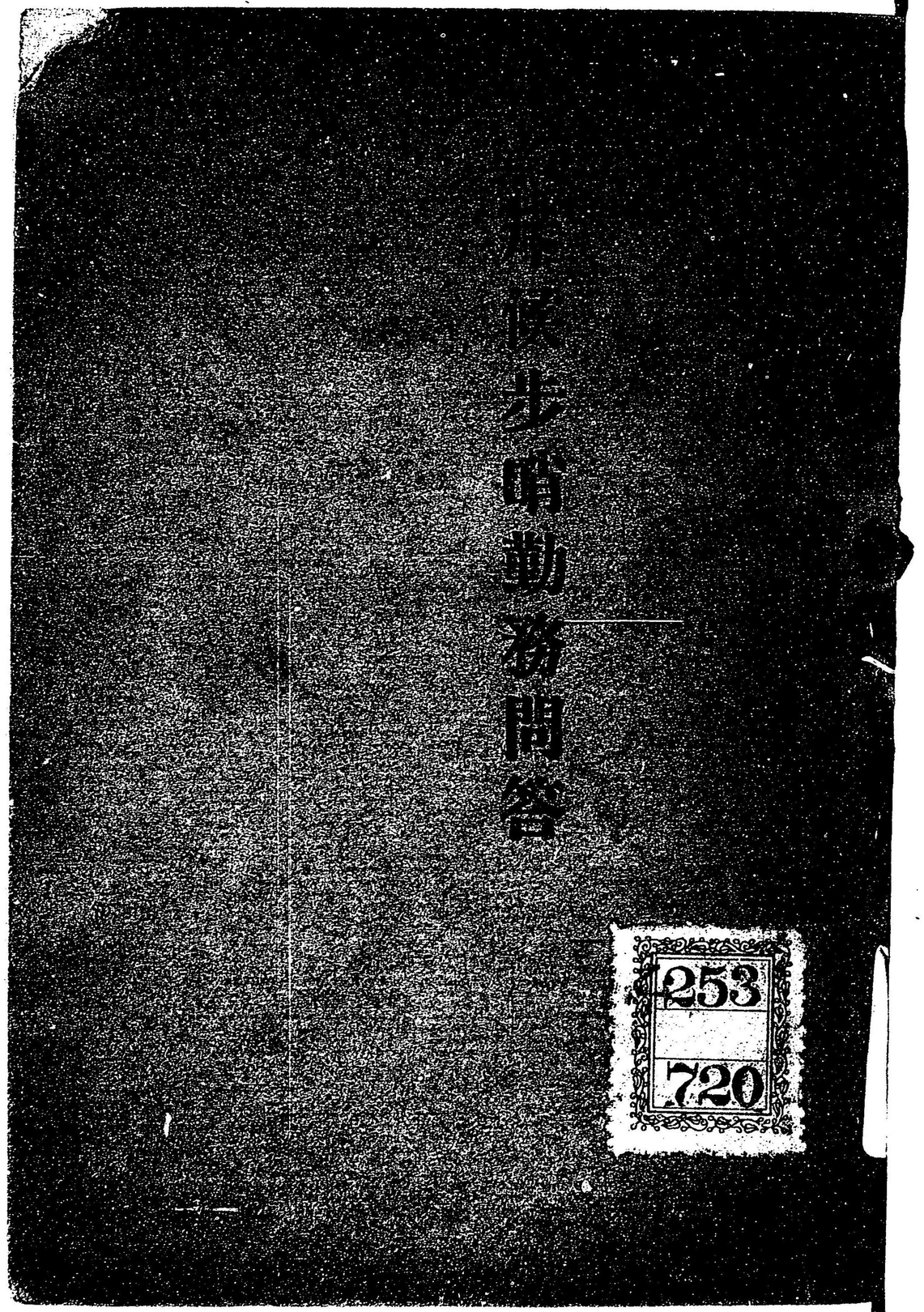
印刷所　金城堂活版所
愛知縣名古屋市本町八十一番戸

不許複製

發賣所
名古屋市本町二丁目　金城堂
東京市日本橋區通三丁目　武揚堂

253
720





052157-000-2

特66-50

歩兵斥候歩哨勤務問答

MI生/著

M41

BFC-0185